

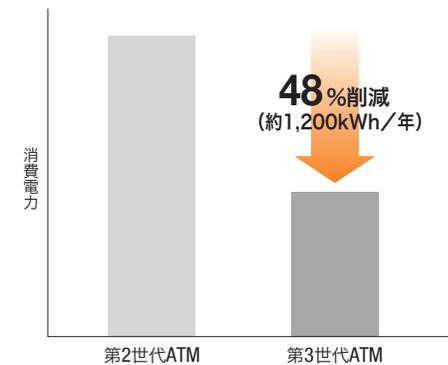
気候変動問題への取組み

省エネを中心に CO₂排出量削減を推進

第3世代ATMでは、第2世代ATMに対して消費電力を約48%削減しました。全国約24,000台以上のATMがすべて第3世代ATMに入れ替わったことにより、年間で約16,000トン※のCO₂排出量削減になります。最新技術を積極的に導入し、お取引がないときは常に省エネモードにしたことや、ディスプレイのバックライトをLEDにしたことで、大幅に消費電力を削減できました。また、長寿命部品、リサイクル可能な素材を使用しており、資源の有効利用を推進しています。また、古くなったATMとUPS(無停電電源装置)バッテリーは、リサイクル業者を通じて再資源化につなげています。

※ CO₂排出量を1Wh=0.579gで換算。

ATM消費電力の比較



FSC認証紙の活用

ATMに備付けている現金封筒や各種リーフレット、セブン-イレブンなどで配布している読み聞かせ絵本「森の戦士ポロロン」などに、FSC認証紙を使用しています。

FSC森林認証とは、適切に管理された森林や、その森林から切り出された木材の適切な加工・流通を証明する国際的な認証制度です。今後も環境に配慮した認証紙の活用を拡大していきます。



環境意識向上への取組み

従業員の環境意識の向上を目的として、「eco検定®」取得キャンペーンを実施しています。本キャンペーンは、eco検定合格者に対して受験料を全額会社が補助するものです。2014年度からのeco検定の累計合格者数は110名になりました。

※ 東京商工会議所が主催している環境に関する検定試験。正式名称は環境社会検定試験®。

オフィスでの環境配慮

本冊子の製造・流通・廃棄に要するCO₂排出量10,064kgは、東日本大震災復興支援型国内クレジットを用いてオフセットしています。

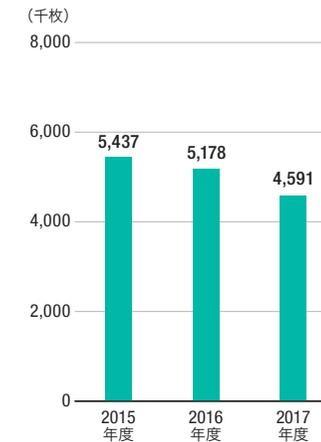


環境指標/電気使用量※

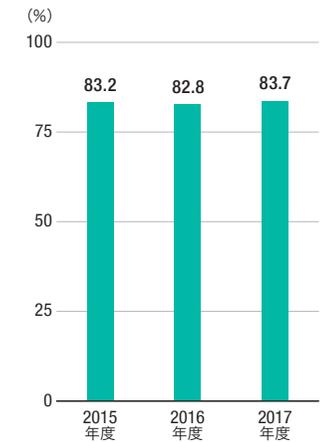
(オフィス、有人店舗、直営ATMコーナー)



環境指標/OA用紙購入量



環境指標/事務用品のグリーン購入比率



※ セブン銀行は、政府の要請などを参考として、2010年度を基準年としています。全国に24,000台以上設置しているATMについては、ATM設置施設の電気を使用しているため、グラフに含んでいません。

従業員による環境保全活動

地球環境保護や地域社会に貢献することを目的に、従業員は当社独自の環境活動をはじめ、グループ全体による各種ボランティア活動に積極的に参加しています。

2017年9月、NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラムのご協力のもと、当社従業員とその家族83名で荒川の水際約100mを清掃しました。ペットボトルやレジ袋、包装容器などのゴミを回収した後、拾ったゴミの種類と数を検証し、ゴミを減らすためにできることについての振り返りを実施しました。



荒川での清掃活動